



文章で記述して答える問題になると、解答できない子供たちが多くいるのだけど、どうしたらよいのだろう？

小学校算数単元到達度評価問題にも全国学力・学習状況調査の問題を取り入れています。記述問題になると、何をどのように書いてよいかわからず無解答のままになっていたり、解答を書いているが条件を満たしていないために正答とならなかったりする子供たちが多くなるといった声をよくお聞きします。

そのような声にお応えして!

全国学力・学習状況調査問題より

スーパー・セレクト

記述問題S・S版を作成しました!

単元到達度評価問題2月実施分の付録として配信しています!



西部教育局
お役立ち情報
令和4年2月号

☆表現力を育てる1つの方法として、御活用ください!

Q. 記述問題S・S(スーパーセレクト)版って何?

小学校国語及び算数の全国学力・学習状況調査問題の中から、記述式の問題をいくつか取り上げて配置し、問題と解答、解説をまとめたものです。

子供たちが問題を解き、自分で解答や解説を見ながら振り返ることで、自らの達成度や解き直しをする際のポイントなどを確認することができます。

子供たちに力を付けるためには、何がどのようにできるようにすればよいのか、教員側も明確にもっておくことが大切です。記述問題S・S版を参考に、指導のポイント等を改めて確認し、今後の指導に活用してください。

記述の仕方を理解するために、正答例を視写することも効果的です。

子供向けの解説になっています。

Q. どんな問題が取り上げられているの?

小学校国語

目的や意図に応じて表現活動を行う問題場面で、条件(字数制限、文章構成等)に合わせて記述する問題を取り上げています。
※片面印刷でご使用ください

①「見れた」「見られた」の二つの言葉を用いる。
②四十字以上、五十文字以内。

小学校算数

- ①わけを言葉や数を使って書く。
- ②0.1にあたる長さがわかるようにする。

30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数字を使って書きましょう。

何を説明するのかによって、「事実を記述する」「方法を記述する」「理由を記述する」の3つの類型を使い分けたり、関連させて記述したりする問題を取り上げています。

Q. どのようにして活用するの?

☆自習時間や家庭学習にも御活用いただけます。
☆活用方法を変えながら、繰り返し取り組むこともできます。

自分で問題を解き、自分で解答を使って振り返る!

正答できたのかどうかを自分で確認し、できたところやできなかったところをメタ認知できるようにします。

自分の解答 正答例 解説

解答後、正答の条件をもとに、友達と確認し合う!

友達の解答をきびしい目でチェックすることは、自分自身の学びにもつながります。

条件①は満たしているけど、条件②が...
えっ、本当??
解説、読まない...

教員が採点し、児童自身が解答を使って振り返る!

教員が全て解説するのではなく、どうすればよかったのかを子供自身に考えさせるようにします。

条件②はどうしてその解答がはいらないのかな?
うーん。おきに(も)だ(訂)め(に)...